

南海トラフ地震

調査研究プロジェクト

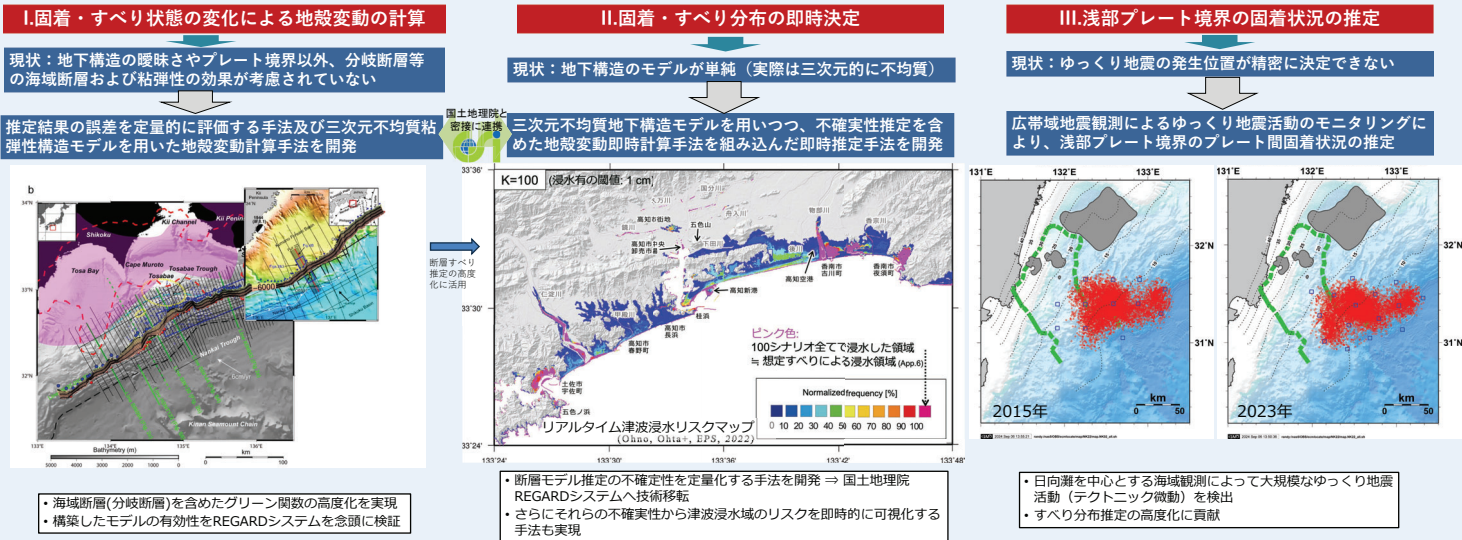
サブ課題Ⅰ 地殻活動情報創成研究

(b)プレート固着・すべり分布の
モニタリングシステムの構築

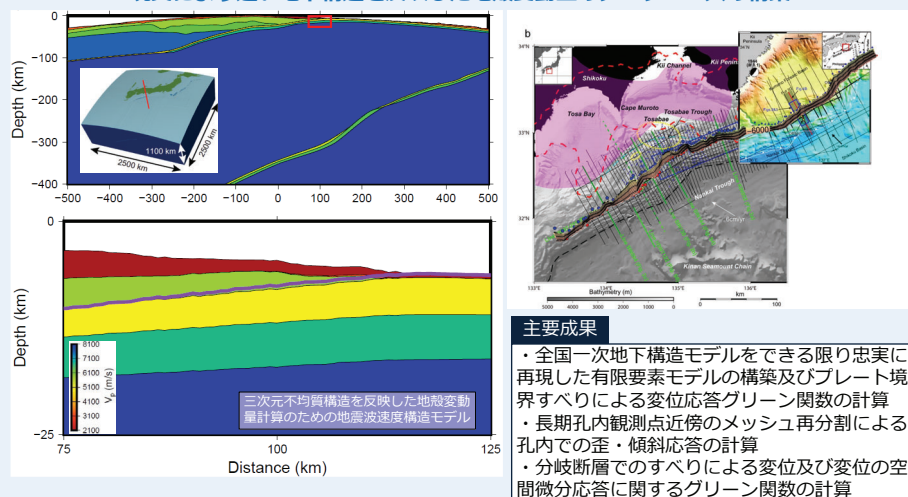
- 実施前**
- 現実の地下構造を反映させた地殻変動量の計算を実現するためのデータベースが不十分
 - 地震時の断層のすべり推定において、推定の不確実性を定量化する手法が未確立
 - プレート境界浅部のすべりの実態把握が不十分

さまざまな時間帯におけるプレート間固着・すべりの現状把握を実現、情報発信できるプロトタイプシステムの構築

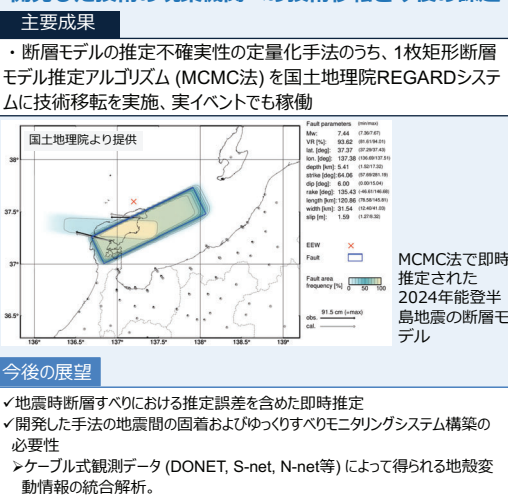
海陸地殻活動データによるプレート固着・すべりを精度よく即時的に決定するモニタリングシステム



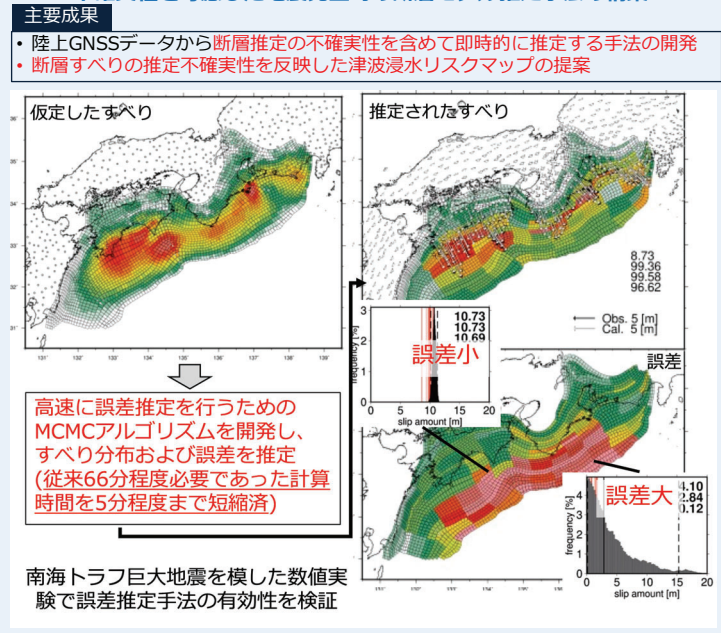
現実により近い地下構造を反映した地殻変動量のデータベースの構築



開発した技術の現業機関への技術移転と今後の課題



不確実性を考慮した地震発生時の断層モデル推定手法の構築



浅部プレート境界の固着状態の推定

